介護職員初任者研修（通信併用）学則

（事業者の名称・所在地）

第1条 本研修は、次の事業者が実施する。

山形県山形市流通センター2丁目3番（協）山形流通団地組合会館2階
公益財団法人 介護労働安定センター山形支部

（目的）

第2条 天童市在住で介護業務への従事を希望する者及び天童市内の事業所で介護業務に従事する者を対象に、基本的知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身につけ、天童市内における介護の担い手を増やすことを目的に本研修事業を実施する。

（実施課程及び形式）

第3条 前条の目的を達成するため、第4条の研修事業を実施する。なお、講義を通信によって行う地域は、研修が参加できる地域とする。

（研修事業の名称）

第4条 研修事業の名称は次のとおりとする。

介護職員初任者研修（通信併用）

（研修期間）

第5条 当該年度の研修は、次のとおり実施する。

令和7年10月1日（水）～令和7年12月31日（水）

（受講対象）

第6条 受講対象となる者は、本人確認ができる者であり、以下の条件とする。

- ①天童市在住で介護業務への従事を希望する者とする。
- ②天童市内の介護事業所で介護業務に従事（予定）する天童市在住の者とする。
- ③天童市内の介護事業所で介護業務に従事（予定）する天童市以外の者とする。

2 本人確認は、都道府県要綱等により定められた方法に基づき実施する。

(定員)

第7条 18名とする。

(応募方法)

第8条 募集リーフレットを天童市内の介護事業所に郵送にて送付する。また、天童市報掲載や天童市内へ回覧板でのチラシ回覧、(公財)介護労働安定センター(以下、センターとする)のホームページにも記載し幅広く周知を行う。尚、当該研修について問い合わせのあった事業所ならびに受講希望者には FAX,郵便にて案内を行うものとする。

2 受講を希望する者は、所定の「受講申込書」に必要事項を記入し、センターに定められた期間内に FAX、郵便、持参にて申込みをする。

(研修参加費用)

第9条 受講料は無料とする。

尚、補講を行う場合は基本1日あたり3,000円とする。

(使用教材)

第10条 研修で使用するテキストは、次のとおりとする。

「介護職員初任者研修テキスト」(発行元:(公財)介護労働安定センター)

「介護職員初任者研修 介護技術チェックシート」(発行元:(公財)介護労働安定センター)

(研修カリキュラム)

第11条 研修を修了するために履修しなければならないカリキュラムは「研修日程表」(様式2号)のとおりとする。

(研修会場)

第12条 研修及び補講を行うために使用する講義及び演習会場は次のとおりとし、天童市が確保することとする。

天童市総合福祉センター3階 会議室1, 2、視聴覚室
天童市老野森二丁目6-3

(担当講師)

第13条 研修を担当する講師は、「担当講師一覧」(様式4号)のとおりとする。

(現場体験施設)

第14条 感染症対策のため、現場体験は行わないこととする。

(科目の免除)

第15条 受講申込時に下記の資格証の写しを提出することにより、研修科目の履修を一部免除することができる。

(1) 介護に関する入門的研修(「介護に関する入門的研修の実施について」)

(平成30年3月30日社援基発0330第1号厚生労働省社会・援護局福祉基盤課長通知)に規定するものをいう。)

(研修欠席等)

第16条 研修開始前に出席簿に捺印を押す事により出欠の確認をする。原則として欠席、遅刻、早退は認めない。受講者が研修を欠席、遅刻、早退する場合は、速やかに「届出」及び当該欠席、遅刻、早退の理由を証明する証書を提出するものとする。

2 前項の欠席、遅刻、早退により研修を受講しなかった時間については、未履修とする。

(補講)

第17条 原則として、補講は設定しない。ただし、前条により未履修となったカリキュラムについて、天童市(以下、委託元と称する)がやむを得ない事由があると認め、かつ修了する意欲のある者に対しては、原則として法定講習(通学科目)の概ね1割を上限として、委託元が定める日までに補講を設定することができる。

2 法定講習の補講料については、1日あたり3,000円(税込み)とし、受講者負担については、都度委託元と協議し決定する。

(退所)

第18条 センターは、次の者を退所させることができる。

(1) 研修途中において、受講継続意思がなく受講の中止を申し出た者

(2) 偽りその他不正により受講していることが判明した者

(3) 学習意欲の欠如または成績不良等により、修了の見込みがないと認められる者

(4) 素行不良で、改善の見込みがないと認められる者

(5) 欠席等により未履修のカリキュラム(時間)が、通学科目の概ね1割以上を超え、補講による修了が見込めない者

(6) その他、研修の受講を継続することが客観的に見て不相当と認められる者
尚、退所者に対し委託元と協議し、テキスト代等の手数料を請求する場合がある。

(退所届)

第 19 条 前条により退所となった受講者は、「退所届」を提出するものとする。

(修了の認定)

第 20 条 修了の認定は、第 11 条に定めるカリキュラムをすべて履修し、山形県要綱等により定められた修了の評価基準を満たす者に対してセンター支部長が修了を認定する。

(修了者の管理の方法)

第 21 条 センターは修了者を修了者台帳に記載し、山形県要綱等で指定された様式に基づき知事に報告する。

(修了証明書の交付)

第 22 条 センターは第 20 条により修了と認めた者に、山形県要綱等により定められた修了証明書を交付する。

(保険加入)

第 23 条 すべての受講者は、研修中の傷害事故及び賠償事故に備えるため、センターが指定する「介護労働講習等損害（傷害・賠償責任）保険」に加入することとする。

2 センター指定の保険に加入する受講者の保険料は、センター負担とする。

(研修の中止又は延期)

第 24 条 センターは、感染症等の蔓延や天災その他やむを得ない事由により、研修の実施が困難と判断した場合は、委託元と協議し決定することとする。

2 前項により研修を中止又は延期した場合についても委託元と協議し、最善の措置を講じることとする。

(個人情報の取扱い)

第 25 条 研修における個人情報の取扱いについては、次のとおりとする。

(1) 受講者は、研修を受講する上で知り得た受講生及びその家族の個人情報を

正当な理由なく第三者に漏洩してはならない。

(2) 受講者は、講義を行う上で知り得た情報を、第三者に漏洩してはならない。

(3) センターは、当該研修実施により知り得た受講者等の個人情報について、センターのプライバシーポリシーに基づき厳正に管理し、みだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しない。

(情報開示の方法等)

第 26 条 センターホームページ上において、情報開示を行うこととする。

<http://www.kaigo-center.or.jp/> (山形支部情報にアクセスすること)

2 前項の情報開示は、山形県介護職員初任者研修実施要綱等に基づき行うものとする。

(施行細則)

第 27 条 本学則に必要な細則及び本学則に定めのない事項で必要と認められるものは、別紙のとおり定めることとする。

(附則)

1 この学則は、令和 7 年 1 0 月 1 日から施行する。